

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名

各地でこんな取り組みが ㉓

2021年2月8日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

**菅政権統治能力なし！強権、腐敗、失政、失言！
無為・無策・逆行 市民の不安・窮状そっちのけのコ
ロナ対策、それでも改憲議論を呼びかける(施政方
針)。自・公幹部の「銀座カルテット」次々議員辞職・
離党、河井案里買収有罪判決・議員辞職、森喜朗
女性差別発言・無反省、首相長男の総務省幹部接
待、コロナ対応アプリ(COCOA)の不具合・「デジタル
政策」の混迷、学術会議会員任命拒否開き直し
核兵器禁止条約発効、核兵器違法化の時代へ！
市民連合 立憲野党に政権転換5項目の申し入れ
衆院北海道2区、参院長野選挙区、〃広島選挙区、
衆院総選挙—市民と野党の共闘で政権の交代を！
いのち・人権・平和・憲法守る宣伝署名 草の根で！**

各地の取り組みから

コロナ感染拡大防止の多様な配慮と工夫のもとに多彩な運動が展開されています。

北海道 4月の補選は必ず勝つ 札幌市で野党が共同街頭宣伝

戦争させない市民の風・北海道は1月16日、札幌市北区、同中央区で共同の街頭演説会を開催しました。立憲民主党、日本共産党、社会民主党の代表が訴えました。

北区（衆院北海道2区）では、吉川貴盛元農水大臣の政治とカネ問題での議員辞職に伴う補欠選挙が4月25日投開票で行われます。参加した100人余りの市民は、熱心に聞き入りました。

市民からは、「総選挙の前哨戦となるこの選挙、2016年の北海道5区補選の市民と野党の共闘の大奮闘を思い起こす。3党の共同の訴えから共同の熱意が伝わる」「3野党の訴えはコロナ禍の下、医療や中小企業、道民の暮らしを守る政治をとの当たり前のことを訴え共感できる。菅政権の対応は全く逆なことばかりでひんしゅくをかっている。政権交代のきっかけになるといい」などの声が寄せられました。

北海道 生活保障に税金をまわせ！！ 札幌市で国会開会日行動

戦争する国づくりストップ！憲法を守りいかす北海道センターと北海道労働組合総連
合は1月17日、札幌市中心街で翌日の国会開会日に向け、「政府は感染防止対策に全力をあげよ、国民のいのちと暮らしを守れ！」「自粛をいうなら補償を、生活保障に税金をまわせ！」と訴え、シールアンケートも行いました。

北海道 **市民有志の会「おすそわけ愛隊」が学生支援 名寄市**
市民有志の会「おすそわけ愛隊」は1月28日、名寄市立大学（学生約800人）で学生への食糧などの支援行動を行いました。
名寄9条の会のメンバーが、学生たちの生活の窮状をなんとか救おうと発案、20代から60代の8人が準備し、物品の提供も呼びかけました。地元の新聞も取り上げました。2週間で市民から米180kg、不織布マスク、日用品、缶詰、乾麺、レトルト食品などが寄せられました。
この日大学の協力も得て、220個の小袋を用意し、待ちわびた学生に学内で配布しました。学生たちは「お米も入っている」などと喜ばれました。
「おすそわけ愛隊」は「押しつけでなく、おすそわけのこころを大切に、皆さんを応援しているよ」という発想から生まれたネーミングです。

宮城 **「菅自公政権には期待できません」 仙台市で19日行動**
宮城県九条の会連絡会、みやぎ憲法九条の会など5団体は1月19日、仙台市青葉区の中央商店街で「19日行動」を取り組みました。行動には13人が参加しました。「戦争するための安全保障関連法を廃止に！」の横断幕や「コロナ対策にもっと予算を 検査・医療に」などのプラカードを掲げ訴えました。弁士は、18日の国会開会日、菅首相が施政方針演説で、憲法改正を呼びかけるなど改憲に執念を持っていることを批判しました。通行人の一人は、「菅首相に最初は少し期待したが、いまはもうだめ、期待なんてとてもできない。憲法改正などもっての他」と述べ、チラシを受け取っていました。

千葉 **日米合同訓練・米軍と自衛隊一体化に抗議 習志野**
安保関連法に反対するママの会@ちばと九条の会・千葉地方議員ネットは1月13日、津田沼駅前で陸上自衛隊習志野演習場での日米合同訓練に抗議する宣伝を行いました。参加者は約50人。緊急事態宣言が発せられたもとの米軍の参加は中止されましたが、コロナ後の合同訓練再開を許さないと訴えました。

東京 **市民と野党で新しい政治を 総がかり行動などが国会開会日行動**
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会、安倍9条改憲NO！全国市民アクション、共謀罪NO！実行委員会は1月18日、共催して国会開会日行動を衆議院第二議員会館前で取り組みました。行動は、「いのちとくらしと雇用・営業を守れ！共謀罪廃止！改憲手続き法強行するな！改憲反対！」を掲げ、450人が参加しました。
主催者団体代表者のあいさつ、行動提起、市民代表の発言が行われました。立憲民主党の近藤昭一衆院議員、日本共産党の山下芳生参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員、参院会派・沖縄の風の伊波洋一参院議員がスピーチしました。

東京 **「コロナ対策に、補償に税金を」 ウィメンズアクション**
総がかり行動実行委員会・ウィメンズアクションが1月22日、有楽町イトシア前で取り組まれました。行動には21人が参加。「改憲反対」「改憲発議、改憲手続き法改正強行許すな」や菅政権に対し、まともなコロナ対策を求めてアピールしました。
「軍事費でなくコロナ対策に税金を」「罰則よりも補償を」などの横断幕やプラカードを掲げて宣伝。この日発効した核兵器禁止条約にも触れ、同条約の署名・批准を拒み続ける自公政権の転換も訴えました。「改憲発議反対緊急署名」への協力を呼びかけました。

石川 **菅政権の退陣求め「怒りの昼デモ」 金沢市**
石川憲法会議と戦争する国づくりストップ！憲法を守りいかす石川県共同センターは1月20日、金沢市内で「怒りの昼デモ」を行いました。行動には30人が参加しまし

た。

出発前集会やデモ行進では、菅政権による無為無策のコロナ対策の批判と早期退陣・政権交代が訴えられ、「憲法 9 条を守ろう」「コロナ対策の抜本的強化、医療崩壊を食い止めよ」などのコールで市民に訴えました。

富山 「国民あざむく菅政治はごめん」、「改憲阻止」 富山駅前

「戦争する国」づくり反対共同行動実行委員会は1月19日、富山駅前広場で雪を踏み固めた路面に30人が横並びになってスタンディングを行いました。

行動では、「福祉否定の『自助』はゴメン、いのちと暮らしを守る政治を」「『敵基地攻撃』は先制攻撃、軍拡はやめよ」などのプラカードを掲げてアピール。富山県商工団体連合会、平和運動センター、朝日9条の会、共産党、安保破棄実行委員会の代表らがマイクで訴えました。

静岡 戦争法廃止、9条改憲反対スタンディング 伊東市

安倍9条改憲NO！伊東市民アクションは1月19日、伊東市で戦争法廃止、憲法9条改憲反対を訴えるスタンディングを行いました。2015年から続けている取り組みです。参加した20人が「スガ政治を許さない」「いのちと暮らしを守る政治に転換を」「コロナ対策に専念を」などとアピールしました。

愛知 市民と野党が合同宣伝 名古屋市南区

市民と野党をつなぐ会@愛知4区、野党は共闘！市民アクション愛知4区は1月31日、名古屋市南区で市民と野党の合同宣伝を行いました。行動には50人が参加し、コロナ感染拡大防止には罰則ではなく十分な補償をこそと訴えました。

行動では市民が次つぎマイクで訴えるとともに、立憲民主党・高木けんじ愛知県議、日本共産党・西田とし子熱田区委員長、社会民主党・平山良平愛知県連合副代表、新社会党・保田泉愛知県委員長が参加しアピールしました。立憲民主党牧義夫衆院議員からメッセージが寄せられました。

大阪 コロナ対策拡充、いのち・暮らし・営業・雇用守れ 大阪

大阪憲法会議、国民大運動大阪実行委員会、安保破棄大阪実行委員会は国会開会日の1月18日、大阪市北区の淀屋橋で宣伝しました。

訴えでは弁士が口々に、「自己責任押しつけの菅政権を許さない」「コロナ対策を最優先に、いのち・暮らし・営業・雇用を守れ」「ケア労働に手厚い社会を作ろう」「核兵器禁止条約発効で世界の人々と平和の一步を」などと菅自公政権をかわるがわる批判し、政権交代を訴えました。

大阪 「コロナ対策 菅アウト」30回目のスタンディング 羽曳野市

羽曳野総がかり行動実行委員会は1月29日、30回目のスタンディング宣伝を2カ所で行いました。行動には合わせて35人が参加しました。

「9条改憲NO！」と新たに加えた「コロナ対策 菅アウト」のプラスター16枚を横に並べて宣伝しました。よく目立ち「がんばっているな」と激励を受けるなど好評でした。

岡山 核兵器禁止条約発効を記念してスタンディング 高梁市

高梁9条の会、原水爆禁止高梁地区協議会は1月22日、高梁市の国道沿いで、「日本政府は核兵器禁止条約に署名し批准を」の横断幕を掲げ、スタンディング宣伝を行いました。参加した8人は、「被爆国日本の政府がアメリカの核の傘から抜け出し、憲法9条を高く掲げ、『核兵器のない世界』『戦争のない世界』実現めざし力を合わせよう」と呼びかけました。

山口 市民連合が野党と小選挙区候補と意見交換会

市民連合@やまぐち は1月24日、山口市で野党各党の代表、衆院小選挙区予定候補

と市民の意見交換会を開きました。

立憲民主党、日本共産党、社会民主党、新社会党の各代表、山口1区から同4区の小選挙区予定候補が出席、オンラインと併せ約100人の市民が参加し、意見を交換しました。

市民からは「今度の総選挙は政権交代を実現する選挙。共闘はこれまで成果を着実にあげてきた。野党は結束して自公にかわる政策を示し、統一候補擁立を急ぎ強めてほしい」などとの意見が出されました。

鳥 取 コロナから命を守ろう 野党合同演説会 境港市

3つの野党による合同街頭演説会が1月23日、境港市で行われました。演説会で訴えたのは立憲民主党鳥取県連副代表・湯原俊二元衆院議員、日本共産党・安田共子境港市議会議員、社会民主党鳥取県連・松本照代表。

鳥 取 市民と野党の合同街頭アピール 鳥取駅前

市民と野党の合同街頭アピール行動が1月30日、JR鳥取駅北口前で取り組みました。

アピール行動には岡田正和日本共産党衆院鳥取1区予定候補、米村正一社会民主党鳥取県連合幹事長、中宇地節雄新社会党鳥取県本部書記長が参加し、訴えました。